

ひなの家押野通信 第25号

あけましておめでとうございます

開設5周年、地域密着型交流施設へステップアップ

新年のごあいさつ

「五方よし」の精神で、飛躍の年へ



てまりグループ代表 橋本昌子

あけましておめでとうございます。おかげさまでひなの家押野は2022年7月、オープンして5周年の節目を迎えます。利用者やその家族の皆様はじめ、ホーム関係者の多大なご支援の賜物です。感謝にたえません。5周年を迎える今年こそ、新たな飛躍を迎える年にしていく所存です。

近江商人の経営哲学に「三方よし」が広く知られています。「売り手によし、買い手によし、世間によし」という3つの精神を表した言葉です。私たちは、この言葉をさらに広げて「五方よし」でいきます。「利用者（お客）様によし、社員によし、会社によし、世間によし、未来によし」の5つの精神を掲げ、頑張っていきます。具体的にはより利用者様の立場に立った心遣いやサービスを心掛け、幸せに暮らせるお手伝いをしていきます。さらにコロナ禍の中でも人とのつながりを大切に、よりよい地域づくりに取り組み、石川県や野々市市に貢献していきたいと考えています。

本年もなにとぞよろしくお願ひいたします。
2022年1月1日

2022年7月、ひなの家押野はオープンして5周年を迎え、なお一層、地域密着型の交流施設へ活動を広げていきます。

ホームは、てまりグループの福祉の中核施設として2017年7月にオープンしました。小規模多機能の

「訪問」「泊まり」のサービスを柔軟に組み合わせ、利用者の方やその家族の状況にあわせて家庭的な雰囲気を楽しんで過ごしていただく施設です。

さらに5周年を節目に利用者もつなぐ、地域の方々が気軽に出入りしていただける地域密着型交流施設を目指していきます。



野々市市押野1-31
電話076(287)5810

寸劇やピアノ、踊りもにぎやかにクリスマス会

クリスマスイブの12月24日、ホームでクリスマス会が開かれ、利用者は楽しんでいる様子でした。

みんな「きよしこの夜」などを合唱し、利用者一人が「週間前の特訓してきた」「アメイジング・グレイス」をピアノで演奏。大きな拍手に包まれました。最後にみんなで体いっぱい動かし「石川サンバ」を踊りました。

スタッフがマッチ売りの少女の寸劇を披露した後、サンタが利用者一人一人にプレゼントを渡しました。

この日は、サ、チキンなど特製ランチ、スタッフ手作りのイチゴケーキが振るまわれました。

私たちのクラブにプレゼント贈る

ひなの家押野は年末に地域の学童クラブ「たちのクラブ」にキャンディーが入ったトナカイグッズを贈りました。写真。

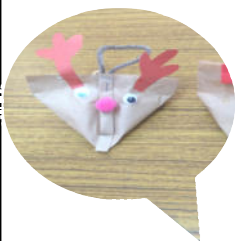
グッズは利用者が11月頃に前から色紙を立体的に折って目や鼻、角をつけて手のひら大のトナカイの顔を作りました。学童の子供たち全員約80個を贈りました。



練習重ねピアノ曲披露



元気に歌い踊る



白山比咩神社に参拝 新年の幸せを祈る

ひなの家押野の利用者が年の瀬に「しらやまさん」で知られる白山比咩神社を訪れ、新年の幸せを祈願しました。

利用者ごスタッフが車に乗り合わせ、20分ほどかけて神社に到着。徒歩殿前で手を合わせました。この後、近くの飲食店で名物の大判焼きを購入



「本殿を背に記念写真」

し、ホームに戻ってみんなでおやつタイムにいただきます。

ある女性利用者は「足腰が弱くなったので、丈夫になってほしいと祈りました」。別の男性利用者は「私と家族の末長い健康をお願いしました」と話していました。



「幸せを祈願」

野々市中生徒会から 激励メッセージ

野々市中学校生徒会から、励ましのメッセージⅡ写真Ⅱが届きました。メッセージは41人分。「コロナに気を付けて、元気で頑張ってください」などと記してあります。フロアの壁に張り出してあります。



木戸さん、娘さんら3人で 矢作のひなの家を音楽慰問

利用者の木戸博也さんと長女の覚本靖子さん、孫の覚本あかりさんの3人が同じてまりグループの住宅型有料老人ホーム「ひなの家」（野々中市矢作）を訪れ、クリスマス曲などを演奏しⅡ写真Ⅱ入居者を喜ばせました。木戸さんと靖子さんはバイオリン、あかりさんはチェロを弾きました。

曲は「サンタが街にやってくる」「きよしこの夜」「最初のクリスマス」「ロンド、デリー」「ユーモレスク」の5曲。フロアのステージ前に詰めかけた入居者は、バイオリンとチェロが見事に調和した三重奏に聞き入っていました。



半ですが、頑張っています。皆さんもお元気で過ごしてください」と話しかけて、大きな拍手を浴びていました。

四季を撮る

冬至にユズ湯を楽しむ



冬至の日、ホームのお風呂にユズ湯が登場。利用者は、湯船にどっぷりつかりながら、香り豊かなユズ湯を楽しんだ。外は時雨模様の寒さだったが、お風呂はあったか。ある男性利用者は「ユズ湯のおかげで、きょうはいつもより体がぽかぽかしている」とにっこり。

◎編集後記

2022年のえと、トラの大きなちぎり絵が飾られた。後ろを振り向きざまに吠える雄々しい姿。利用者やスタッフの力作だ。「オミクロン」も吹き飛ばしてしまおうで、頼もしい限り。新年もひなの家押野をよろしくお願ひします。(浦上)

